



2022年 8月 5日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ  
 代 表 者 名 取締役社長CEO 岡田 直樹  
 (コード番号 5803 東証プライム市場 )  
 問 合 せ 先 経営企画室長 濱砂 徹  
 ( TEL. 03-5606-1112 )

## 2023年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表しておりました2022年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間業績予想について(2022年4月1日～2022年9月30日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益(円)
前回発表予想(A)	340,000	15,000	13,000	5,500	19.95
今回修正予想(B)	380,000	23,000	23,000	17,000	61.66
増減額(B-A)	40,000	8,000	10,000	11,500	
増減率(%)	11.8	53.3	76.9	209.1	
前期(2022年3月期)第2四半期連結累計期間実績	328,093	18,597	16,715	17,188	62.37

#### 2. 2023年3月期通期連結業績予想について(2022年4月1日～2023年3月31日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	700,000	42,000	37,000	22,500	81.61
今回修正予想(B)	740,000	50,000	47,000	34,000	123.31
増減額(B-A)	40,000	8,000	10,000	11,500	
増減率(%)	5.7	19.0	27.0	51.1	
前期(2022年3月期)通期連結実績	670,350	38,288	34,089	39,101	141.85

#### 3. 業績予想修正の理由

為替の好影響や上海ロックダウンの影響が当初見込みほど発現しないこと及び情報通信事業部門におけるヘリウム調達難の影響が想定より低く抑えられる見込みであることを踏まえ、第1四半期連結累計期間の実績も勘案し、業績予想の見直しを進めたところ、年度当初に公表した第2四半期連結累計期間の予想値を上回ることが見込まれることから前回予想を修正いたします。

また通期連結業績予想につきましては、為替の動向、材料費・物流費の高騰、ヘリウムの調達懸念や欧米の景気減速懸念など不透明な部分が多いことから下期の予想は見直さず当初計画を維持し、通期でも当初計画を上方修正する予想といたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上